



第3回 群馬大学 生体調節研究所 内分泌代謝シンポジウム

～ゲノムとエピゲノムの交差点～

群馬大学・秋田大学連携 第6回生体情報研究シンポジウム
群馬大学生体調節研究所・名古屋大学環境医学研究所 合同シンポジウム

11月13日(月)

13:20-13:30 開会の辞

13:30-14:00

桑 昭苑 (東京工業大学生命理工学院)
多能性幹細胞から膵β細胞への分化誘導制御
シグナル

14:00-14:30

蝶名林和久 (京都大学iPS細胞研究所)
ES/iPS細胞の血球分化能とエピジェネティック
因子の関連

14:30-14:50 休憩

14:50-15:20

山下政克 (愛媛大学大学院医学系研究科)
T細胞老化の代謝・エピゲノム制御

15:20-15:50

高濱洋介 (徳島大学先端酵素学研究所)
胸腺微小環境形成の分子機構

15:50-16:00 休憩

16:00-16:30

山本 卓 (広島大学大学院理学研究科)
ゲノム編集技術の開発と様々な分野での可能性

16:30-17:00

伊川正人 (大阪大学微生物病研究所)
ゲノム編集を利用した精巢特異的遺伝子の
網羅的機能解析

17:00-17:10 休憩

17:10-17:40

山崎正和 (秋田大学大学院医学系研究科)
外力によるPCP制御機構の解析

17:40-18:10

安田大恭 (秋田大学大学院医学系研究科)
血管新生に働くリゾホスファチジン酸シグナルの分子機構

18:10-18:40

早坂直人 (名古屋大学環境医学研究所)
代謝・睡眠・概日リズムを共に制御するリン酸化シグナル

19:00より 情報交換会(有料・要事前申込)

日 時 : 平成29年11月13日(月)・14日(火)

場 所 : 群馬大学刀城会館(前橋市昭和町3-39-22)

参加料 : 無料(情報交換会を除く)

11月14日(火)

9:00-9:30

中尾光善 (熊本大学発生医学研究所)
ホルモンによるエピゲノム表現型の制御

9:30-10:00

小川佳宏 (九州大学大学院医学研究院)
エピゲノム記憶の分子機構と病態生理的意義

10:00-10:30

稲垣 毅 (群馬大学生体調節研究所)
ヒストン修飾酵素によるアディポバイオロジー
制御の新機構

10:30-10:40 休憩

10:40-11:10

益谷央豪 (名古屋大学環境医学研究所)
損傷乗り越えDNA複製によるゲノム安定性維持と
突然変異生成

11:10-11:40

石谷 太 (群馬大学生体調節研究所)
ノイズキャンセリングシステム: 動物組織の
正確なパターン形成を支える、細胞死を介した
シグナルノイズ除去

11:40-11:50 閉会の辞

<共催>

秋田大学生体情報研究センター
名古屋大学環境医学研究所
「生活習慣病の病態解明と分子標的探索」プロジェクト

プログラム詳細については生体調節研究所HPを
ご覧下さい。 <http://www.imcr.gunma-u.ac.jp/>

<お問い合わせ>

群馬大学 生体調節研究所 畑田出穂
(E-mail: hatada@gunma-u.ac.jp)